

がん相談支援センター

1. スタッフ構成

○森高 智典(がん治療センター長、感染制御部長)

○武田 千津

<医療相談職員>

【看護師】

○濱田 由香、上野 理江、渋谷 純子、宮本 和可、
季羽 勝栄、塩出 美奈子

【社会福祉士】

○石山 久司、松田 まどか、井上 由美、小笠原 佑記、
片岡 政輝、宮本 果野子、吉村 真紀

2. 認定資格取得

資格名	資格取得者
日本看護協会がん看護専門看護師	武田千津

3. 運営方針

2014年、がん診療拠点病院等の指定要件が新しく整備され、がん相談支援センターを設置しました。入院の有無を問わず、患者さんやご家族の方から、がんに関するさまざまな質問やご相談にお応えし、患者さんやご家族が抱えているさまざまな悩みや不安が軽減できるようにするため、がん相談員研修を受けた看護師またはMSWが対応を行います。より具体的な内容に関しては、専門・認定看護師が対応します。

4. 実績

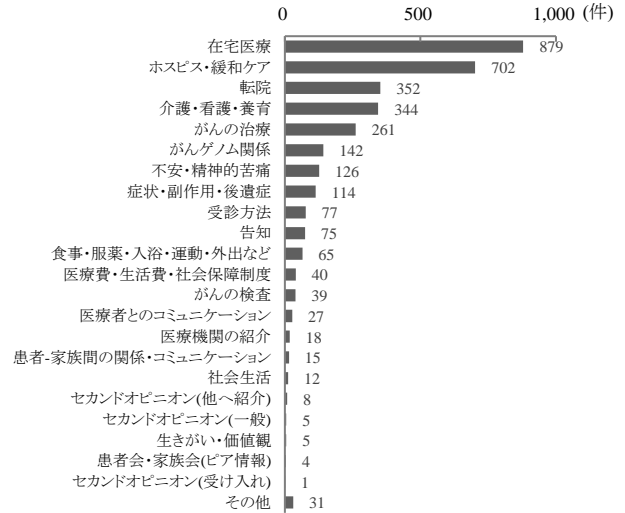
<業務内容>

- ・ がんに関する情報・療養生活に関する相談
- ・ 入院患者さんの転院・退院後の生活に関する相談
- ・ 患者さん・ご家族の方の精神面に関する相談
- ・ 症状緩和に関する相談

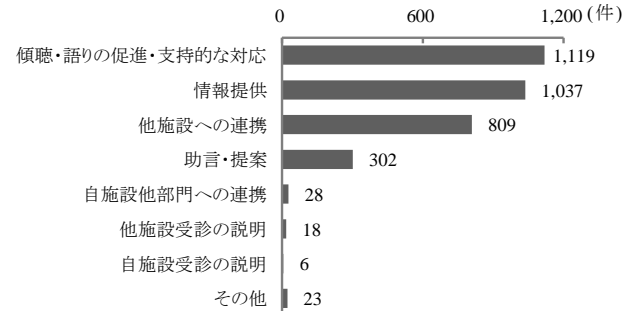
<実績>

(1) 地域医療連携室におけるがん相談内容

■ がん相談内容



■ 対応内容



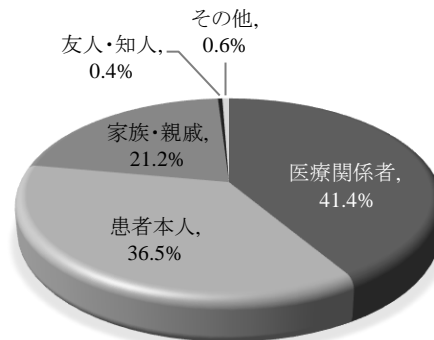
がん相談件数は年間約3,300件あり、2022年は前年より11%減少しました。相談内容としては在宅医療、ホスピス・緩和ケア、転院関係の相談が、全体の58%を占めています。対応としては、傾聴、情報提供、他施設への連携で89%を占めています。

(2) 地域医療連携室におけるがん相談対応状況

■ 主な相談者 1

相談者	件数	割合
自施設	3,307	99.0%
他施設	35	1.0%

■ 主な相談者 2

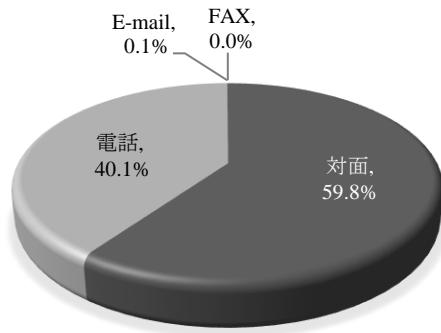


■ 対応した相談員の職種

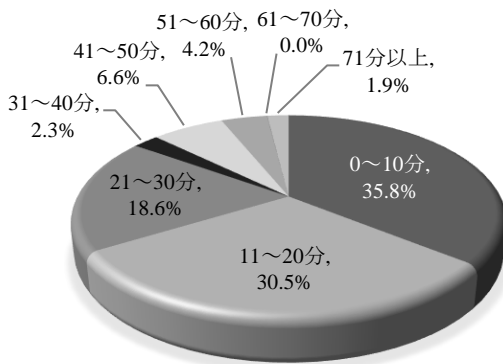
職種	件数	割合
看護師	2,387	71.4%
MSW	955	28.6%

相談対応状況は、患者・家族からの相談が 58%を占め、看護師が 71%対応しています。

■ 相談方法



■ 相談に対応した時間



相談方法は対面での相談が約 60%と電話対応よりやや多く、相談時間は、10 分以内が約 36%、30 分以内は全体の約 85%となっています。

(3) セカンドオピニオン

セカンドオピニオンは、他院から当院への依頼が 38 件、当院から他院へのセカンドオピニオン依頼が 81 件となっています。

(4) その他

がん相談支援センターの相談件数は昨年に比べ、やや減少傾向になっています。コロナ禍の影響も考えられますが、患者さんやご家族、院内外の方にごがん相談支援センターについて知っていただき、相談できる場所があることの周知が必要であると感じています。

ンターを取り上げる。

(3) 相談者からのフィードバックを受け相談支援の質の向上に努める

※相談者からフィードバックを受ける体制を整える。

※アンケート結果を分析し、相談員間および愛媛県がん診療連携協議会(がん相談支援専門部会)で共有し、相談員研修に反映させる。

5. 2023 年度目標

(1) がん患者・家族(相談者)にごがん相談支援センターを周知、利活用してもらうように取り組む

※緩和ケアスクリーニングシートの対応フローに、「がん相談支援センター」を組み込む。

(2) 院内外の医療者(診療従事者)にごがん相談支援センターの周知を行う

※医療連携懇話会や診療従事者の研修でがん相談支援セ